

# 生ビールサーバー取付順序と方法

平成30年 10月  
作成 酒のやなぎや 店舗本部

## 必要となる器材

- 生ビールサーバー(コールドプレートタイプ)一式
- 炭酸ガスボンベ
- 生樽ビール
- 氷(板氷、ロックアイス、クラッシュアイスも可)
- ビールカップ(紙orプラスチック) ビールジョッキ

## 取付け順序

- 1 ヘッドと炭酸ガスポンペを接続する(ナットを合わせねじ込む)  
最後に付属のスパナで締めつける

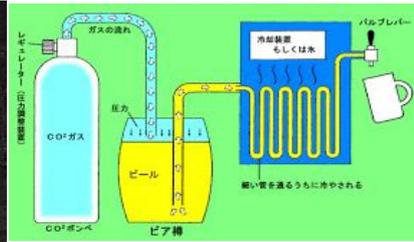


- 2 ヘッドと生樽を接続する オススメの爪を合わせて時計方法へ回す  
キリン生樽のヘッド接続 アサヒ生樽のヘッド接続



**注:ヘッドにビールホース(透明)が上に、ガスホース(緑色)が横向きに接続されている事を確認!**

- 3 接続が完了したら炭酸ガスのコックを開きガスゲージを適正值に合わせる(平均目盛2.5)  
目安として樽外側温度の10分の1目盛で合わせる(例、樽温度25度 ゲージ2.5圧)
- 4 生ビールサーバーの中に氷を目いっぱい入れて金属プレートを冷やす  
冷えるのに時間が必要ですので氷を入れてから2~3分置いて下さい  
※気温の高い時は生樽本体をバケツなどに水を入れて冷やすとGOOD! 氷水だとよりBEST!!



- 5 準備が出来たらヘッドレバー(黒い取っ手)を引きながら下げる(ビールが注げる準備完了)
- 6 1杯目のビールを注ぐ前にガス抜きをします。これをしないと泡が続きます  
サーバーコックを奥に押し続け泡付けをする要領でクリーミーな泡が出てくるまで  
約15秒ほど泡を出します。その後コックを手前に倒してビールを注いで下さい
- 7 注ぎ方はカップを45度程度倒して注ぎ口へ、レバーを手前に倒しビールを注ぐ  
約8分目程入れたらカップを立てて逆コックにして泡付けて満タンにして完成



注意:樽を交換する際も最初は6番の操作を必ずして下さい。